

第 15 回進化計算学会研究会プログラム

2019 年 3 月 7 日(木)

13:00~13:10 : 開会

13:10~14:40 : ポスターセッション 1 (フラッシュトーク 2 分/件)

司会 : 佐藤寛之 (電気通信大学)

P1-1* 対話型進化計算における決定変数の評価への影響度の推定

○杉本顕武郎, 船木亮平, 村田純一 (九州大学)

P1-2* 大規模な最大多様性問題に対する Breakout Local Search

○白石健人, 外山史, 森博志, 東海林健二(宇都宮大学)

P1-3 実問題における適合度評価のための固有解算出計算のニューラルネットワーク予測を用いた高速化

○角田有紀人, 野津隆弘, 坂井靖文, 濱田直希, 森俊彦, 石原輝雄, 井上淳樹 (富士通研究所)

P1-4* カテゴリカル分布を用いた確率的自然勾配法による畳み込みニューラルネットワークの動的構造探索

○吉成望, 内田絢斗, 斉藤翔汰, 白川真一 (横浜国立大学), 秋本洋平 (筑波大学)

P1-5* 確率モデルベース最適化法による畳み込みニューラルネットワークと前処理フィルタ列の同時最適化の検討

○新井高廣, 川合悠生, 白川真一 (横浜国立大学)

P1-6* 花火アルゴリズムへの距離ベース排他戦略導入

○余俊 (九州大学大学院), 高木英行 (九州大学大学院)

P1-7* 新規個体生成において親個体情報と解分布情報を併用した新たな EMO アルゴリズムの提案

○宮本将英(室蘭工業大学), 渡邊真也(室蘭工業大学大学院)

P1-8* 大規模な 2 次割当問題に対する局所探索法の検討

○和田智優, 外山史, 森博志, 東海林健二 (宇都宮大学)

* : 学生の発表

15:00~16:30 : ポスターセッション 2 (フラッシュトーク 2 分/件)

司会 : 佐藤裕二 (法政大学)

P2-1* 多目的最適化問題の目的関数空間における解の存在域に関する分析

○高木智章, 高玉圭樹, 佐藤寛之 (電気通信大学大学院)

P2-2* 仮想グローバルベストを用いた分散多目的 PSO

○上野将太, 佐藤裕二 (法政大学)

P2-3* Local Optima Network を用いた離散最適化問題における適応度地形解析

○田中彰一郎, 日和悟, 廣安知之 (同志社大学)

P2-4* 大規模なバイナリー 2 次計画問題に対する Breakout k-opt Local Search

○藤井章汰, 外山史, 森博志, 東海林健二 (宇都宮大学)

P2-5* 粒子群最適化を用いた巡回セールスマン問題の解法

○山田悠希, 穴田一 (東京都市大学)

P2-6* MOEA/D の光電入力昇圧コンバータ動作最適化への応用

○國井裕介, 外川智之, 安川新, 斎藤利通(法政大学)

P2-7 Differential Evolution を用いた Adversarial Examples の生成に関する基礎的検討

○串田淳一, 原章, 高濱徹行 (広島市立大学)

P2-8* 吊り下げ型輸送ドローン制御のための人のスキルを用いた転移学習

○堀越満, 小野功 (東京工業大学)

* : 学生の発表

16:50~17:30：口頭セッション 1 口頭セッション 2(1件×40分)

司会：渡邊真也（室蘭工業大学）

O1-1 リンケージ同定を用いた多目的進化計算手法のコストから見た性能検証

○泉谷光祐，棟朝雅晴（北海道大学）

コメンテータ：串田淳一（広島市立大学），折登由希子（広島大学）

18:00~20:00：懇親会

場所：第2食堂（理工学部食堂）サロンエリア

会費：一般 4,000 円，学生 2,500 円

2019年3月8日(金)

10:15~11:45：ポスターセッション 3（フラッシュトーク 2分/件）

司会：吉川大弘（名古屋大学）

P3-1* 対話型進化計算におけるユーザの評価基準に関する決定変数間の依存関係の推定

○相川定賢，船木亮平，村田純一（九州大学）

P3-2* 2次割当問題に対する Breakout k-opt Local Search

○齋藤雅文，外山史，森博志，東海林健二（宇都宮大学）

P3-3* 未知パラメータの推定における粒子の多様性を考慮した粒子フィルタの提案

○小林彦槻，小野功（東京工業大学）

P3-4* ハイブリッド関数に対応した適応型 DE のパラメータ制御法

○北村智文，福永アレックス（東京大学）

P3-5* LSGO 問題に対する次元削減手法を用いた効率的な探索フレームワークの提案

○開発拓也（室蘭工業大学大学院），渡邊真也（室蘭工業大学大学院）

P3-6* Double Niche Evolutionary Algorithm（DNEA）のナップサック問題への適用と検討

○大澤僚也，日和悟，廣安知之（同志社大学）

P3-7* 多数目的最適化問題における目的関数の探索難易度を考慮した探索法の検討

○丹羽健斗，吉川大弘（名古屋大学大学院）

P3-8 個人の解生成と評価の回数を制限する人間ベース進化計算

渡邊知隆，○大西圭（九州工業大学）

P3-9* 転移学習による遺伝的プログラミングの汎用的な精度向上手法

○加藤慎二，長尾智晴（横浜国立大学）

*：学生の発表

13:00~14:30：ポスターセッション 4（フラッシュトーク 2分/件）

司会：大西圭（九州工業大学）

P4-1* 部分問題化に基づく部分近似を利用した多目的 EGO アルゴリズムの提案

○中田涼介（室蘭工業大学），渡邊真也（室蘭工業大学大学院）

P4-2 粒子群最適化による Multifactorial Optimization

肖恒，横谷元，○畠中利治（大阪大学）

P4-3* セルオートマトンを用いた降下開始位置を考慮した航空交通流の多目的最適化

○松本千尋，関根将弘，立川智章，藤井孝藏（東京理科大学）

P4-4* 枝組み立て交叉における過去母集団の利用の効果

○酒井真章（関西大学大学院），花田良子（関西大学），折登由希子（広島大学），梶川嘉延（関西大学）

P4-5* 制約付き距離最小化問題の提案

○深瀬貴史, 劉益萍, 増山直輝, 能島裕介 (大阪府立大学), 石渕久生 (南方科技大学)

P4-6* リンケージ同定を用いた差分進化法の提案

○横山慧二郎, 飯間等 (京都工芸繊維大学)

P4-7* 初期の探索を効率化した実数値遺伝的アルゴリズム

○西阪和貴, 飯間等 (京都工芸繊維大学)

P4-8* 月面着陸最適候補の多目的選定問題における NSGA-II と VNS を用いる最適化手法の提案

○大伴周也, 磯林知志, 原田智広, ターウォンマツ ラック (立命館大学)

P4-9* 対話型遺伝的プログラミングを用いたポスター作成支援ソフトの開発

○田中幹生 (拓殖大学), 水野一徳 (拓殖大学)

* : 学生の発表

14:30~14:40 : 閉会